

概要をお知らせします

平成22年度決算



一般会計（歳入合計191億6,395万円 歳出合計180億5,401万円）

	項目	項目の解説	決算額	増減率(対前年度比)	構成比
歳入	市 税	市民の皆さんに納めていただいた固定資産税や市民税など	60億9,728万円	0.6%	31.8%
	繰越金・繰入金・諸収入など	前年度からの繰越金や、基金からの繰入金、使用料、手数料、負担金、そのほかの収入	18億4,518万円	22.7%	9.6%
	自主財源の合計		79億4,246万円	5.0%	41.4%
	地方譲与税など	国の税金から一定の基準に従って、譲与されたお金	8億1,489万円	△0.8%	4.3%
	地方交付税	市の財政状況に応じて、国の税金から交付されたお金	47億1,201万円	5.8%	24.6%
	国・県支出金	市の事業に国や県から交付されたお金	37億6,849万円	5.2%	19.7%
	市 債	市が公的機関や銀行などから借り入れたお金	19億2,610万円	149.4%	10.0%
	依存財源の合計		112億2,149万円	16.5%	58.6%
	歳入（自主財源+依存財源）の合計		191億6,395万円	11.5%	100.0%

	項目	項目の解説	決算額	増減率(対前年度比)	構成比
歳出	議会・総務費	議会の運営や市の一般的な事務に使われたお金	22億4,258万円	△15.8%	12.4%
	民生費	子どもや高齢者など、主に福祉に使われたお金	43億6,865万円	19.0%	24.2%
	衛生費	健康を守ることや、ごみの処理などに使われたお金	12億1,431万円	△3.9%	6.7%
	農林水産業費	農林業の振興などに使われたお金	4億4,065万円	△12.2%	2.4%
	商工・労働費	観光振興や商工業の発展、労働者福祉などに使われたお金	5億9,201万円	6.7%	3.3%
	土木費	道路や橋、公園、区画整理事業などに使われたお金	27億2,460万円	25.1%	15.1%
	消防費	消防活動に使われたお金	5億7,754万円	4.1%	3.2%
	教育費	公民館や小中学校、文化活動などに使われたお金	36億2,505万円	60.8%	20.1%
	災害復旧費	被災した林道などの復旧に使われたお金	1,207万円	357.2%	0.1%
	公債費	借り入れたお金の返済に使われたお金	22億5,655万円	△16.0%	12.5%
	歳出の合計		180億5,401万円	10.6%	100.0%

一般会計決算の特徴

歳入

- ◆地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業（繰越）、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（繰越）などの実施による国支出金の増
- ◆雇用対策・地域資源活用臨時特例費の追加による地方交付税の増
- ◆大森小学校建設に係る借り入れ7億5,670万円などによる市債の増

歳出

- ◆子ども手当給付事業7億2,895万円（繰越含む）の実施などによる民生費の増
- ◆東根地区まちづくり交付金事業2億5,750万円（繰越含む）、東根中央橋建設事業3億2,963万円（繰越）の実施による土木費の増
- ◆大森小学校建設事業15億5,800万円の実施などによる教育費の増

市民一人当たり換算すると…（平成23年3月31日現在の人口46,661人で算出）

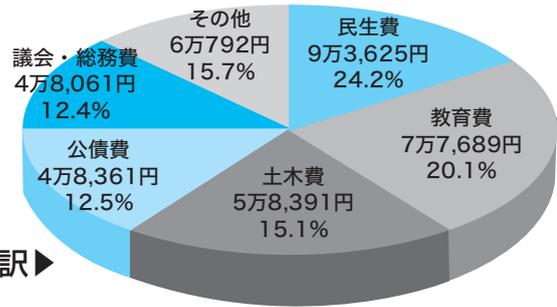
市民一人当たりの市税額

13万 672円（昨年度13万 639円）

市民一人当たりの一般会計歳出額

38万6,919円（昨年度35万1,989円）

市民一人当たりの一般会計歳出額の内訳▶



特別会計（特定の歳入があり、一般の歳出と区別する必要がある事業の場合に設置される会計）

特別会計の種類別	歳入決算額	増減率(対前年度比)	歳出決算額	増減率(対前年度比)
国民健康保険	43億3,757万円	2.3%	43億3,509万円	2.3%
東根財産区	189万円	13.2%	79万円	41.1%
公共下水道事業	17億8,407万円	△38.4%	17億7,631万円	△38.7%
老人保健	888万円	△80.6%	888万円	△77.8%
一本木土地区画整理事業	728万円	△94.6%	728万円	△94.6%
介護保険	25億1,169万円	3.8%	25億1,162万円	5.2%
市営墓地	4,285万円	112.9%	4,284万円	112.9%
後期高齢者医療	3億8,394万円	5.6%	3億8,038万円	7.0%

企業会計（原則として、提供するサービスに対する料金で運営される会計）

企業会計の種類別	収入決算額	増減率(対前年度比)	支出決算額	増減率(対前年度比)
水道事業(収益的)	10億6,119万円	2.2%	7億8,714万円	3.8%
水道事業(資本的)	3億1,864万円	57.0%	5億9,617万円	10.7%
工業用水道事業(収益的)	1億9,219万円	△4.7%	7,826万円	△25.8%
工業用水道事業(資本的)	0円	—	2,880万円	△91.3%

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金や建設改良積立金、減債積立金などで補てんしました。

特別会計・企業会計の決算の特徴

- ◆老人保健会計
 - ◆一本木土地区画整理事業会計
 - ◆介護保険会計
 - ◆水道事業会計
- 事業の終了に伴う縮小
- 事業所の新規開設や認定者数の増加による給付費の増
- 簡易水道の統合のため、中継ポンプ場築造工事等を行ったため事業費の増

指標で見る財政事情

東根市の数値は昨年度より改善されており、県内平均と比較しても健全な数値となっています。

指標	項目の説明	平成22年度		平成21年度 (東根市)
		東根市	県内13市平均	
財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指数。1に近い、あるいは1を超えるほど財政に余裕がある。	0.561	0.49	0.592
経常収支比率(%)	地方税や地方交付税などの経常的歳入に対し、人件費や公債費などの経常経費の占める割合。この比率が低いほど財政に弾力性がある。	82.7	88.5	83.8
実質公債費比率(%)	これまで借り入れたお金の返済額等の水準を計る指標。18%以上で起債に許可が必要となり、25%以上で一部の起債が制限される。	14.6	15.7	15.0
将来負担比率(%)	公営企業、土地開発公社などを含めた将来負担すべき負債を、一定の基準で算出した地方公共団体ごとの財政規模で除した割合。350%以上で早期健全化策が求められる。	96.6	118.6	126.3